第22回 久慈地区乾しいたけ品評会

五月三十日、久慈地区シイタケ品評会は生産者ら約百人が参加し、村管理センターで開かれました。

品評会には地区内六市町村から、天白どんこ、茶花どんこなど五銘柄が出品されました。出品点数は昨年より四点多い百五十三点で、審査した久慈地方振興局の竹田光一林務課長は「本年の春子シイタケは、平年より七日から十日早く始まり分散発生型で、難しい条件でしたが、全体の出品レベルは高く販売に期待が持てます」と評価しました。

深渡宏村長は、「外国産の輸入に押されシイタケを取り巻く環境は厳しいが、日本は原木栽培、外国にはないもの。安定した地産地消の推進活動に努力して行きましょう」とあいさつ。

久慈地区乾しいたけ品評会と合わせ、ほだ作りコンクール、シイタケ料理講習会も開かれました。

シイタケ料理講習会には、約三十人が参加。生産者らが作るオリジナルの「シイタケスープ・カプチーノ仕立て」は大好評で、参加者らは笑顔で舌鼓を打っていました。

汗と努力で入賞です。品評会表彰式の様子

入賞された方々は、次のとおりです。

■久慈地区乾しいたけ品評会入賞者表彰

●個人

◆優良賞 ▼茶花どんこ　正路正敏（鳥居）　▼どんこ　山崎源蔵（芦渡）

◆奨励賞 ▼天白どんこ　中居齊（鳥居）　▼茶花どんこ　熊谷有耕（芦渡）　▼どんこ　前川勉（白井）

●団体

◆団体賞 ▼準優勝　普代村

＝敬称略＝

普代村農業委員会一般選挙

―7月2日（火）告示
7月7日（日）投開票―

今回の選挙人名簿は本年1月1日現在で申請に基づいて調整し、3月31日に確定したものです。名簿登録要件は次のとおりです。

◆**年齢要件**…昭和57年4月1日以前に生まれた方（満20歳以上の方）

◆**住所要件**…平成14年1月1日現在、普代村に住所を有する方

◆**耕作面積**…①10アール以上の農地につき耕作の業務を営む方

②①の同居人の親族またはその配偶者で耕作に従事日数が、年間おおむね60日以上であると農業委員会が認めた方

候補者の受け付けは7月2日（火）午前8時30分から午後5時までです。

自然いっぱい 牛と触れ合う親子
カンガルークラブです

村の三歳以下の子どもを持つ母親グループの子育てサークル「カンガルークラブ」（下道智美代表・メンバー十五人）では、自然や動物との触れ合いを求め、よく晴れた五月十六日、石川牧場（石川竜一代表）を訪問。楽しいひとときを過ごしました（写真）。

おめでとう

◇久慈地方教育委員会協議会表彰

久慈地方の教育振興、発展など教育業務に貢献してきました。その功績で、次の方々がそれぞれ表彰されました。

表彰式は、五月二十日、久慈グランドホテルで行なわれました。

（敬称略）

▽功績表彰

新沼敏哉（前教育長）

▽永年表彰

日向律子（前野田小教諭・旭（あさひ）日区）

◇私のはがき提言コンクール表彰

生涯学習への関心を高めようと県教委が募集した十三年度の「はがき提言コンクール・学びとボランティア」に次の方々が見事入賞されました。

表彰式は、昨年の十月二十六日、久慈市文化会館（アンバーホール）で行なわれました。

米田　昭子さん（白井・60歳）

▽奨励賞

米田昭子（白井）

▽佳作

米田實（白井）

＝敬称略＝